

令和元年度 「CLT構造設計研修会」のご案内

CLT(直交集成板)は、軽量で強度に優れた面材料であり、その特性や意匠性を活かして、公共建築物や中高層建築物など、様々な建物や用途で木材の可能性を広げる建材として注目されています。

道内でCLTの利用を拡大していくためには、CLTを利用した建築物の構造計算に携わる技術者を増やしていく必要があることから、構造設計技術者や自治体の建築確認申請の担当者などを対象とした、「CLT構造設計研修会」を開催しますので、ご案内致します。



主催：北海道

※当日、演習に使用するため、計算機をご持参ください。

※事前に、以下の書籍をご購入いただき、ご一読いただきますと、研修の内容がより理解しやすくなります。

2016年公布・施行 CLT関連告示等解説書増補版：<http://howtecs.shop-pro.jp/?pid=142152031>

2016年版CLTを用いた建築物の設計施工マニュアル増補版：<http://howtecs.shop-pro.jp/?pid=108166006>

2019年版(3版)実務者のためのCLT建築物設計の手引き：<http://clta.jp/sales/>

◆開催日時および開催場所

札幌	令和2年2月13日(木) 10:00~15:30(12:00~13:00 休憩) 【開場 9:30】
	申込締め切り 2/7
TKP 札幌ビジネスセンター赤れんが前 すずらん (札幌市中央区北4条西6丁目1)	

★建築士会CPD認定プログラム

◆参加対象：建築構造設計技術者、自治体の建築確認申請担当者等（先着30名様）

◆参加費：無料

◆プログラム

- (1)実物件での設計例、演習(ルート1)、ルート2及びルート3の設計概要
- (2)質疑応答

※お申込み、お問合せについては裏面をご覧ください

講師のご紹介

講師 株式会社木構堂(岐阜県) 渡邊 須美樹 氏

経歴：高校卒業後、ゼネコン、鉄骨会社を経て、集成材メーカーに就職。同社で木質構造建築物の構造設計のノウハウを取得し1993年に独立、2012年に「株式会社木構堂」を設立。平成29、30年に新潟県CLTアドバイザーを受託。木質構造設計及び木材利用についてのセミナー、講演会を愛媛県、滋賀県、愛知県、岐阜県、山梨県、東京都、福島県、宮城県等で開催し木質構造の普及をライフワークとしている。構造設計一級建築士、JSCA構造士。

CLT建築の構造設計の実績：センチュリーマンション(鹿児島県、共同住宅)、沖縄恩納村プロジェクト(沖縄県、児童福祉施設)、復興共同住宅(福島県、共同住宅)など、住宅、福祉施設、事務所、図書館、倉庫などの多岐にわたり、全国各地で約30件の実績がある。

